東京商工会議所・初代会頭

渋沢栄一翁の意志をつなぐライトアップ

清水建設は、渋沢栄一翁の命日である11月11日から３日間
本社まわりの街路樹を藍色にライトアップしています。

この取り組みは、渋沢翁ゆかりの「藍玉（あいだま）」の色をモチーフとし
関東大震災の復興に尽力した渋沢翁の「逆境の時こそ、力を尽くす」という
精神と行動に立ち返る機会とすることを目的としています。

東京商工会議所を中心に、渋沢翁にゆかりのある企業・団体が連携して
同時ライトアップを実施し、逆境に立ち向かう人々へエールを送るとともに
社会全体で困難を乗り越えていこうというメッセージを発信しています。

今年は、事業者をはじめとする逆境に挑むすべての方々への応援の気持ちに加え
７月に発生した令和８年熊本地震からの復旧・復興に取り組まれている皆さまへの
支援の思いを込めて実施されるもので
当社もこの趣旨に賛同し、ライトアップに参加します。

当社は今後も、渋沢翁の功績と精神を広く発信する活動に協力するとともに
関係企業・団体との連携を深めながら
持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

◇ライトアップ期間（清水建設本社まわり 街路樹）
11月11日㈬～13日㈮　17:00～22:00

東京商工会議所HP
ニュースリリースへ



渋沢史料館所蔵

←渋沢翁と当社との
つながりについては
リンクをご覧ください

子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION
清水建設